

# レオニダス・カヴァコス

## バッハ・プロジェクト II “協奏曲の夜”

2024 10.15 [火] 18:30開場 | 19:00開演  
東京オペラシティ コンサートホール

Tuesday 15 October, 2024 at 7p.m. Tokyo Opera City Concert Hall

ヴァイオリン独奏:レオニダス・カヴァコス

合奏:アポロン・アンサンブル

気心の知れた  
アポロン・アンサンブルと挑む  
バッハの宇宙

PROGRAM

J.S. バッハ J.S.Bach

ヴァイオリン協奏曲第1番 イ短調 BWV 1041

Violin Concerto No. 1 in A minor, BWV1041

ヴァイオリン協奏曲第2番 ホ長調 BWV 1042

Violin Concerto No. 2 in E major, BWV1042

ヴァイオリン協奏曲ト短調 BWV 1056R

Violin Concerto in G minor, BWV1056R

ヴァイオリン協奏曲ニ短調 BWV 1052R

Violin Concerto in D minor, BWV1052R

LEONIDAS KAVAKOS  
THE APOLLON ENSEMBLE

BACH

project II

Photo: Jonas Holthaus

入場料(全指定席・税込) S ¥12,000 A ¥9,000 B ¥6,000

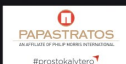
チケットご予約 東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

イープラス <https://eplus.jp/> <PC&携帯>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:276-291) <PC&携帯>

ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード:33400) <PC&携帯>

協賛:PAPASTRATOS CMC Single Member S.A.



協力:ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル 後援:ギリシャ大使館



主催・お問合せ: AMATI TEL:03-3560-3010

〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-5-S103 <http://www.amati-tokyo.com>

THE APOLLON ENSEMBLE



日本・ギリシャ文化観光年  
2024記念事業



"This concert is part of the 2024 Greece-Japan Year of Culture and Tourism events in Japan"



# 遂にベールを脱ぐ、カヴァコスのパッハ!

2022年、レオニダス・カヴァコスが二回に亘って聴かせた

パッハ「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ全曲演奏会」。

静寂に滲むラルゴ、迷る激情が胸に迫るシャコンヌ。

終演後の鳴り止まぬスタンディングオベーション。

このコンサートは、伝説になっている。

そして、その時から待望されていた

パッハのコンチェルトコンサートが、遂に実現する。

しかも、CD録音も終え気心の知れた

アポロン・アンサンブルを率いてのコンサート。

まさに理想的な環境が整った。

第1番、第2番の協奏曲のほかに、

チェンバロ協奏曲としても知られる

BWV1052RとBWV1056Rも演奏する。

パッハ演奏の新たな歴史を刻む

カヴァコス・パッハ・コンチェルトコンサート。

私たちは、歴史の証言者となる。



Photo: Jonas Holtlaus

## レオニダス・カヴァコス (ヴァイオリン)

Leonidas Kavakos, Violin Solo

レオニダス・カヴァコスは、ヴァイオリニストとしての無比のテクニック、豊かな芸術性による完成度の高い演奏で、世界的な賞賛を集めるまさに現代最高のヴァイオリニストと形容するにふさわしい音楽家である。現在ソニー・クラシカルと専属録音契約を締結している。

21歳までに、シベリウス・コンクール、パガニーニ・コンクールとナムブルク・コンクールという3つの主要コンクールを制覇。直後のシベリウス・ヴァイオリン協奏曲の初版と最終版による録音はセンセーショナルな話題となり1991年のグラモフォン協奏曲賞を受賞。その後の活躍は目覚ましく、ウィーン・フィル、ベルリン・フィルといった世界有数のオーケストラ、ユジャ・ワン、ヨーヨー・マ、エマニュエル・アックス等との室内楽やリサイタルを重ねるのみならず、近年は、ベルリン・フィル、アムステルダム・コンセルトヘボウ、ウィーン楽友協会、ニューヨーク・フィル、バイエルン放送響、ルツェルン・フェスティバル等でレジデントアーティストとして単なる客演を越えて、カヴァコスの演奏芸術全体に焦点が充てられている。

更にカヴァコスは指揮者としても確固たる評価を築いており、ロンドン響、ニューヨーク・フィルハーモニック、ポストン響をはじめとした数多くの楽団から招かれている。

録音においても広範なディスコグラフィーを誇りエコー賞の「年間最優秀器楽奏者」、グラモフォン年間最優秀演奏家を始め数々の賞を受賞している。

2017年には権威あるレオニー・ソニング音楽賞を受賞。

使用楽器は1734年のストラディバリウス「Willemotte」。

## アポロン・アンサンブル (アンサンブル)

The Apollon Ensemble, Ensemble

ノエ・イヌイ(ヴァイオリン) Noe Inoui, Violin

アレクサンドロス・サカレロス(ヴァイオリン)

Alexandros Sakaleros, Violin

イリアス・リヴィエラトス(ビオラ) Ilias Livieratos, Viola

ティモテオス・ペトリン(チェロ) Timotheos Petrin, Cello

ミハリス・セムシス(コントラバス) Michalis Semsis, Bass

イアソン・マルマラス(チェンバロ) Iason Marmaras, Harpsichord

2022年カヴァコスが主導して結成されたアポロン・アンサンブルは、全員がギリシャ出身の優秀な奏者達であり、全員が受賞歴を持ち国際的な活躍を続けている。2024年に最初のアルバムとなるパッハ：協奏曲集をリリースするとギリシャ国内で演奏を開始。今年の前半にはウィーン・ムジックフェラインにデビューを飾り話題を集めた。10月にはアジアツアーを予定しており、その後もスペイン、スイス、英国の音楽祭へのデビューが計画されている。

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお買い求め下さい。

①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。②いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。③演奏中は入場できません。④未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚のチケットが必要です。⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑦ネットオークション等によるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑧他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

LEONIDAS KAVAKOS

## レオニダス・カヴァコス (Vn) 2024年来日記念盤

Sony Music Japan International



前作の無伴奏全集に続く協奏曲集。カヴァコスのJ.S.パッハへの洞察をより深く知る。

### J.S.パッハ：ヴァイオリン協奏曲集

世界最高の評価を得るヴァイオリニスト、レオニダス・カヴァコス。前作のJ.S.パッハ無伴奏全集に続く今作はJ.S.パッハのヴァイオリン協奏曲集です。チェンバロ協奏曲としても知られるBWV1052RとBWV1056Rも収録し、選曲の妙が光ります。共演するアポロン・アンサンブルは、カヴァコスと共鳴する6名の音楽家たち。なじみ深い第1番、第2番の協奏曲も新鮮な輝きを放ちます。

J.S.パッハ  
(1685-1750)

① ヴァイオリン協奏曲 二短調 BWV1052R

② ヴァイオリン協奏曲第1番 イ短調 BWV1041

③ ヴァイオリン協奏曲第2番 ホ長調 BWV1042

④ ヴァイオリン協奏曲 短調 BWV1056R

⑤ アリア (管弦楽組曲第3番 二長調 BWV1068より)

【演奏】 ヴァイオリン：レオニダス・カヴァコス、アポロン・アンサンブル

【録音】 2023年9月7-9日 ギリシャ、メガロン・アテネ・コンサート・ホール、ディミトリ・ミトロプーロス・ホール

絶賛発売中

CD ● SICC 30846  
定価：¥2,860  
(税抜価格 ¥2,600)

